

# 郁文 館高等学校 Dream Navigation

夏特別号

Vol.2

自分の夢に向か  
郁文館高校の生徒

って成長していく、  
たちをご紹介します。//

郁文館の先生が、  
自分の目指す先生像。



高校2年生／上原史也

将来は、高校で日本史の先生になりたいと思っています。理想の先生像は、郁文館の日本史の先生。教え方や話の伝え方がとてもわかりやすく、すごくおもしろいんです。大学では教育学部か社会学部でより歴史を深く学んで、いつか自分も、生徒を惹きつける授業ができる先生になりたいと思っています。

中面へ

高2

夢は大学教授。自らの研究で、  
まだ世の中にはない新しい発見を。

横浜国立大学 工学部3年／岩井陽樹  
郁文館高校▶卒業

いまは大学で、渦や津波といった流体の研究をしています。自然災害への対策や防波堤の作り方など、社会貢献につながる大切な研究なんです。高校の頃から一つの学問を専門的に研究したい気持ちが強かったです。当時担任だった先生が、それなら国立大学がいいと、国立に向けた勉強を手厚くサポートしてくれました。

中面へ



卒業生

大好きな空港で、  
グランドスタッフとして働きたい。



高校3年生／唐鏡未季

昔から日本の空港が大好きで、飛行機の発着時刻をノートに記録していたほどでした。高校2年の時に空港のグランドスタッフの仕事は自分に向いているのではないかと思い、興味を持ったんです。いまは、どんな書類も正しく書けるように漢字検定の勉強を、さらにグローバルでも活躍できるように英検の勉強にも励んでいます。

中面へ

高3

医師として、山梨の人々を支える  
地域医療に貢献したい。

山梨大学 医学部 医学科5年／梅原知彦  
郁文館中学▶郁文館高校▶卒業

山梨大学の医学部で、地域医療に貢献できる医者を目指し国家試験の勉強をしています。山梨に来て、山間部の地域などはやはり東京と比べるとまだまだお医者さんが足りないと感じました。東京で医者を目指すのもいいですが、せっかく縁があってやって来た山梨の医療に、いつか自分が貢献できればと考えています。

中面へ



卒業生

# 先生が、夢を叶える設計図が、生徒の目標を明確にする。 自分でヤル気になるから、学力も伸びていく。



## ▶ 上原史也【郁文館高等学校 2年】

郁文館の先生が、自分の目指す先生像。

### 大好きな歴史だからこそ、積極的に吸収しています。

夢を叶えるための努力とは思ってはいませんが、歴史の本は大量に読んでいます。先生からもいろいろな時代の本を紹介してもらいました。他にも新聞に載っている歴史の記事を切り抜いて収集もしています。また、歴史のテレビ番組に出演されていた大学教授がいる大学のオープンキャンパスにも行こうと考えているんです。

### ニュージーランドでの経験が、自分の視野を広げてくれた。

ニュージーランドでのホームステイをきっかけに、いまは英語の勉強にも力を入れています。日本の歴史を学ぶ上で、世界との関わりを学ぶことも欠かせないと思ったからです。世界にも興味を持つことで、より自分の視野が広がりました。歴史を学ぶ意欲も、英語への意欲も、ますます湧いてきていますね。



## Teacher's Voice 大久保先生/国語科教諭



### 生徒との距離が近いからこそ、できるサポートがある。

郁文館夢学園ではクラスの生徒全員と夢カウンセリングの時間を設けています。最初は身構えたり、自分のことをさらけ出せない子も当然います。でも、こちらが聞き役に徹すると、意外といろいろなことを本音で語ってくれる。教師が知らなかっただ生徒の新しい発見をすることも多いです。そういう時間をしっかり取ることで、生徒との距離が近くなる。だからこそ、その子に応じたアドバイスもサポートもできるのだと思っています。

## ▶ 卒業生 | 岩井陽樹【横浜国立大学 工学部3年】

夢は大学教授。自らの研究で、まだ世の中にはない新しい発見を。

### いい緊張感が、自分のヤル気を引き出してくれました。

東大クラスは学習環境がとても良かったです。僕はつい怠けるクセがあったのですが、周りのみんなが一生懸命で、常にいい緊張感の中で勉強できました。だから成績は、クラス全体で上がっていった気がしますね。最後まで塾に通うことなく、東大クラスの授業だけで大学に合格できました。

※東大クラス:難関国公立大学への合格を目指す選抜クラス。

### 目標とする人たちと関わることで、自分を成長させたい。

大学に入ってから、自分の夢がより明確になってきたと思います。そこで、以前から知り合った大学教授のご紹介で、東大や早稲田で大学教授をされている方々との交流を積極的に行ってます。たくさんの大学教授や研究者の方たちとつながり話を聞くことで、もっとも自分の知識を深めたい、成長したいと思っています。



## Teacher's Voice 内藤先生 進路指導兼教務部長



### ネガティブな気持ちにはさせない。そんな土壌がある学校です。

岩井君は、私が東大クラスの担任だった時の生徒でした。高等学校から入学してきたのですが、とても明るい生徒でしたね。失敗しても、その失敗をぶち破る強さがありました。郁文館には、彼のように前向きで頑張り屋さんが多い気がします。そしてもし生徒が落ち込んだときも、ネガティブな気持ちにはさせない土壌がここにはあると思います。生徒への目配り、気配りが、この学校の強みの一つではないでしょうか。

## ▶ 唐鎌未季【郁文館高等学校 3年】

大好きな空港で、グランドスタッフとして働きたい。

### 夢を応援してくれるたくさんの先生がそばにいます。

私の第一志望の大学は、グランドスタッフの就職率が高い立教大学の観光学部です。たくさんの先生方から、受験のアドバイスだけでなく、グランドスタッフになるためのアドバイスもいただきました。担任の先生、部活の顧問の先生、学年主任の先生だったり。一人ひとりが親身にサポートしてくれるので、本当に心強いです。

### 英語力の向上が、夢に向かう大きな力になった。

入学当初は偏差値40もなかった英語が、高校1年の終わりには偏差値60以上を取ったんです。今では学年で5番以内にも入れるようになりました。学校の「のこべん制度」を利用して、先生がとことん教えてくれたおかげだと思います。英語への自信がつき、夢に向かってもっと頑張ろうと思えるようになりました。※のこべん制度:放課後に教師のサポートを受けながら学習できるシステム。



## 郁文館夢学園の特徴 “イベント・行事”



### 生徒のやりたいことが、積極的にできる環境がある。

生徒がやりたいことは、学校全体で応援していく。そんな環境が郁文館夢学園にはあると思います。イベント・行事も生徒たちが主役となって実行されるのですが、ただのお祭りではなく、一切手を抜かない本気の催し物。完成度もかなり高いですよ。そして、みんなでやるから恥ずかしいという気持ちもいつの間にか消えていく。ヤル気がどんどん周りに伝わっていくような良い影響がありますね。

## ▶ 卒業生 | 梅原知彦【山梨大学 医学部 医学科5年】

医師として、山梨の人々を支える地域医療に貢献したい。

### 山梨の土地と人を知ることも、医師になるための勉強。

地域医療を学ぶためにも、いまは課外活動の一環で山梨に住むご高齢者ご自宅への訪問医療を積極的に行ってます。お医者さんは「人間を相手にする職業」であり、患者さんとの信頼関係を築くことが大切です。ですから今後はさらに、コミュニケーション能力や山梨の歴史、文化なども学んでいきたいと思っています。

### たくさんの夢の選択肢が、自分の可能性を広げる。

中学生の頃から、漠然と公共性の高い職業に就いて社会の役に立ちたいと考えていました。建築や法律、医学など、自分が興味のある分野はいろいろあります。だから、僕は夢を一つに絞るのではなく、むしろ、夢の選択肢を広げるために勉強していました。これからも広い視野を持って、医師の道を目指していくと思っています。



## Teacher's Voice 内藤先生 進路指導兼教務部長



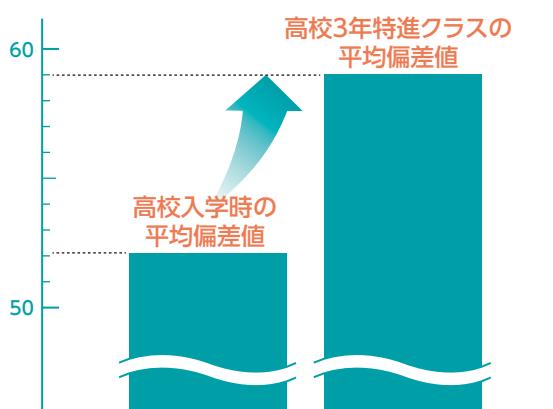
### 自ら考え挑戦していく力を生徒たちに伝えていきたい。

梅原君は自分の可能性を限定しない生徒でした。興味があるものは積極的に学んでいこうといつも努力していましたね。彼のようにこれからも在校生たちには、いろいろなことに興味を持ってチャレンジできる幅のある人に育っていってほしいと思っています。そのため授業のときでも日常生活の中でも、無理やりに覚えさせるのではなく、自分で考え理解する喜びを感じてもらう教育を大切にしています。

## 入学時と卒業時の学力比較

### 『夢が学力を伸ばす。』

郁文館の生徒は  
飛躍的に学力が向上しています。



※2013年度 卒業生の主要模試偏差値をもとに算出

## 郁文館夢学園 満足度アンケート

「先生の熱意を感じた」「夢を見つけることができた」など、郁文館夢学園を卒業した生徒とその保護者の方からたくさんのうれしい声を聞くことができました。

Q 授業や行事・クラブ活動に満足していますか？

YES  
95.6%

NO 4.3%

Q もう一度中学・高校に入学するならば郁文館を選びますか？

YES  
96.6%

NO 3.4%

※2013年度 卒業生を対象にアンケート実施

## Information

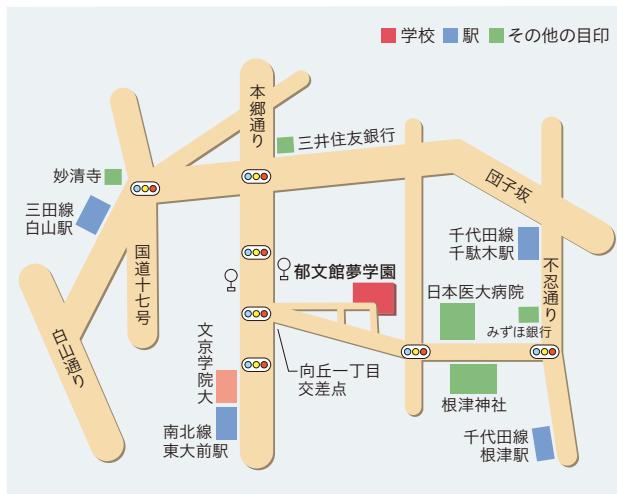
2014年度 学校説明会スケジュールは  
学校HPよりご確認いただけます。

郁文館夢学園

郁文館夢学園の公式Facebookページを開設いたしました。



生徒が主体となり発足した郁文館夢学園広報メンバーが郁文館の歴史や季節便り、学校行事における生徒の様子など、ホームページだけでは伝えきれないタイムリーな情報をお伝えしていきます。



### 【交通のご案内】

- 東京メトロ南北線  
東大前駅下車 徒歩5分
- 東京メトロ千代田線  
根津駅下車 徒歩10分  
千駄木駅下車 徒歩10分
- 都営三田線  
白山駅下車 徒歩10分
- 都バス  
東京駅丸の内北口(東43)、  
駒込駅(茶51)、荒川土手(東43)、  
お茶の水駅前(東43・茶51)より  
向丘1丁目下車 徒歩3分

学校法人  
**郁文館夢学園**

郁文館中学校

郁文館高等学校

郁文館グローバル高等学校

〒113-0023 東京都文京区向丘2丁目19番1号  
Tel 03-3828-2206(代) Fax 03-3828-1261  
E-mail info@ikubunkan.ed.jp